

## 中国人口学専門家研修に対する協力

国際連合より外務省宛の依頼に基づき、国際協力事業団（JICA）研修事業部から家族計画国際協力財団（JOICFP）に中国人口学専門家4名の研修委託があり、このたびJOICFPより、この件に関し本人口問題研究所にも協力量要請があった。

今回来日した中国の人口学専門家は次の4氏である。

桂世祚（Mr. GUI Shizuo）：复旦大学 経済系 人口研究室 主任（Professor & Director, Population Research Office, Department of Economics, Fudan University, Shanghai）

潘紀一（Mr. PAN Jiyi）：复旦大学 経済系 人口研究室 副主任（Associate Professor & Associate Director, Population Research Office, Department of Economics, Fudan University, Shanghai）

張凡（Mr. ZHANG Fan）：中国人民大学 人口理論研究所 人口学講師（Lecturer of Demography, Population Research Institute, People's University of China, Beijing）

洪英芳（Mrs. HONG Yingfang）：吉林大学 人口研究所 人口学講師（Lecturer of Demography, Population Research Institute, Jilin University, Changchun, Jilin）

日程は、1983年10月21日（金）に来日、11月20日（日）離日まで、1か月間にわたって、日本の関係者による研修講義や関係機関・施設訪問などが行なわれたが、本研究所関係者の協力は次のとおりである（研修会での演題と演者）。

- 10月24日（月） 日本の家族構成（清水浩昭移動科長）
- 25日（火） 地域人口の動向（河邊宏人口移動部長）
- 26日（水） 出生力分析の方法（伊藤達也主任研究官）
- 27日（木） 出生力低下の原因（阿藤誠人口資質部長）
- 28日（金） 死亡の動向（高橋重郷研究員）
- 29日（土） 人口資料（金子武治解析科長）
- 11月10日（木） 経済発展と出生力低下（岡崎陽一所長）
- 15日（火） 日本の人口の現状と将来（河野稠果人口政策部長）
- 17日（木） 日本の人口統計と人口研究（山口喜一人口情報部長）

なお、10月29日の金子科長の説明は本研究所に招いて行なわれたが、来訪4氏が滞在中訪問したその他の機関・施設は、JICAを始め、主として研修会の行なわれたJOICFP、日本家族計画協会、杉並西保健所、総理府統計局、毎日新聞社（人口問題調査会）、そして日本大学人口研究所などであった。

（山口喜一記）